



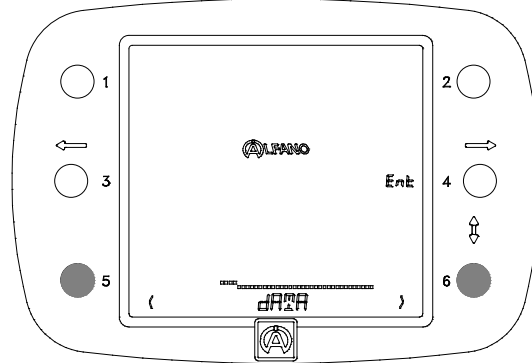
VISION *A-181*

簡易マニュアル



項目別説明

VISION 電源 ON : 下記図における 5. 6 ボタンを同時に 2 秒間長押しします。 ボタンを離すと、電源 ON が実行され自動的に « DATA » ポジションが表示されます。



手動電源 OFF : « DATA » ポジションより、5 ボタンを 1 度押すと « POWER OFF » メニューに移り、4 ボタンを押すと手動電源 OFF となります。

自動電源 OFF : 本体を何も使用せずに 10 分間放置すると、自動的に電源 OFF となります。

バッテリー残量警告 : お使いのバッテリー残量が少なくなると、VISION 本体が検知し « CHANGE BATTERY » とディスプレイ上に表示されます。 この表示がでたら、早目の電池交換をお勧め致します。 4 ボタンを押して « OFF » を実行し、本体電源を落としてから、バッテリー交換を行ってください。

-- CHANGE BATTERY --

電池交換方法 : 上記警告メッセージが表示された後は、電池交換を行います。 : 使用する電池は高品質アルカリ単 3 電池を必ず使用してください。

VISION 背面部



付属品

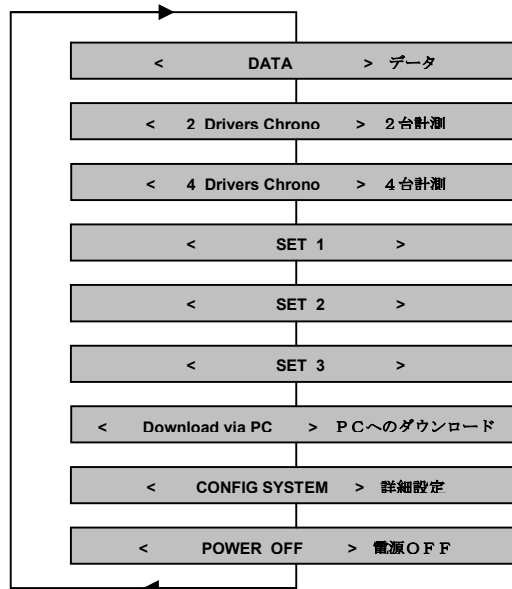
A-481, タイ、路面温度センサー

SEIKO ポータブルプリンター « DPU-3445-20 »
用紙サイズ: 110mm

A487, 携帯用ケース



'MAIN'メインメニュー'

**DATA (データ)**

- 新しい機能を用いた、4つのデータ解析機能。
- より細かい、データ解析。
- ポータブルプリンターへのデータ転送
- パソコンおよび、VISOR内機能へのデータ転送。

2 Drivers Chrono (2台計測)

- 2台測定。100分の1単位での最大99ラップ、9区間の区間タイム計測が可能。

4 Drivers Chrono (4台計測)

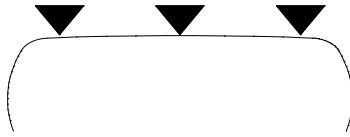
- 4台測定。100分の1単位での最大99ラップ、6区間の区間タイム計測が可能。

Set1, Set2, Set3 Karting/Car**KARTING (レーシングカート)**

- 3つの一致する各々のメニュー (Set1~3) はそれぞれのタイヤ温度 (路面温度、その他温度) を2つのチャンネル上で測定、記録可能です。: « OUT » 走行前
« IN » 走行後. さらに, 手動でタイヤ空気圧を: « OUT » 走行前
« IN » 走行後に分けて測定、記録可能です。そして、走行前、走行後のタイヤ温度、空気圧を比較、解析可能です。

CAR (自動車)

- « Set1, Set2, Set3 KARTING » と同様必要温度が記録可能です。この場合は、タイヤ温度を「外側」「中央」「内側」の3項目に分けて測定可能です。

Extérieur (外側) – Centre (中央) – Intérieur (内側)

« KARTING » もしくは « CAR » の設定確認は« CONFIG SYSTEM »において確認可能です。

Config System (詳細設定)

- ここでは、それぞれのパラメーターを表示します。

Power Off (電源OFF)

- 手動で VISION の電源を OFF にします。

メニューとサブメニューの検索方法:

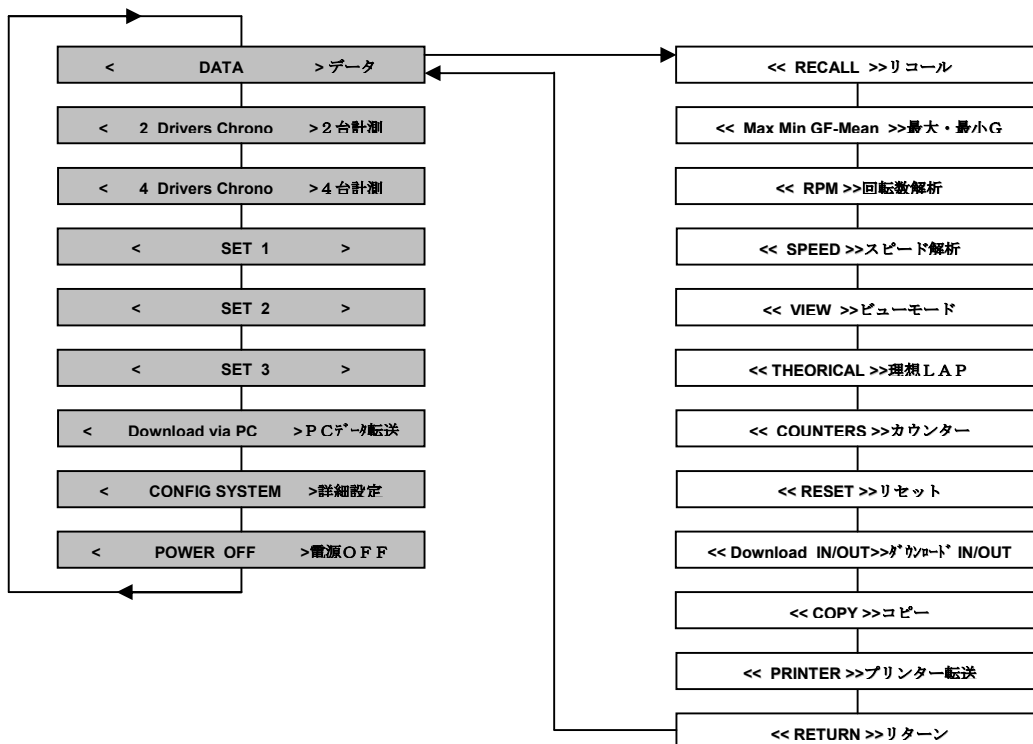
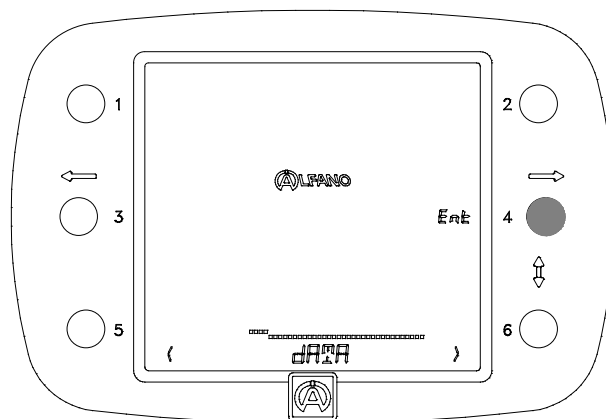
- 6 ボタンを押すことによって、メニューを順に送っていきます。
- 5 ボタンを押すことによって、メニューを逆送りしていきます。

メインメニューにいる時の判断:
ディスプレイ下段矢印(左右)が1つの矢印の時は、操作メニューはメインメニューとなります。

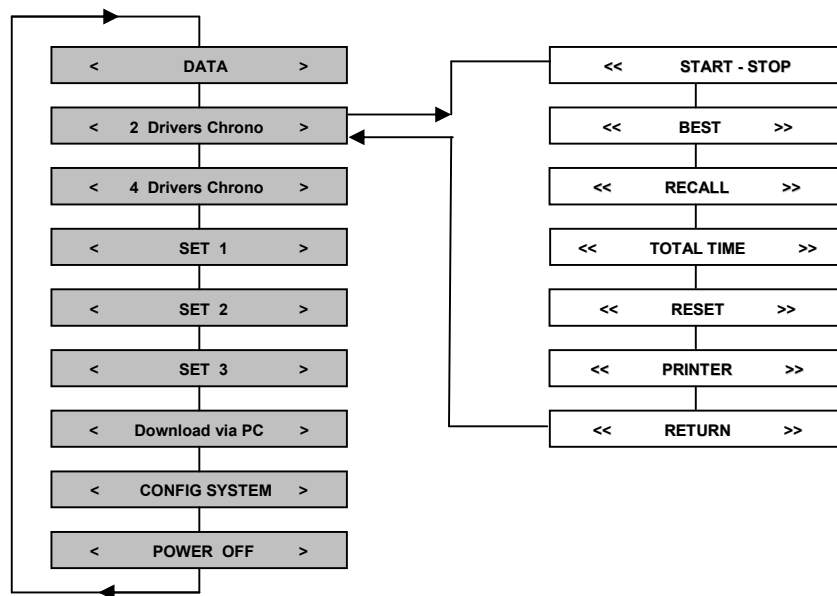
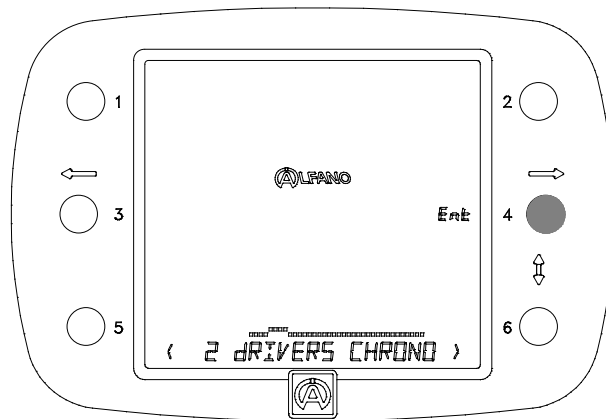
サブメニューにいる時の判断:
ディスプレイ下段矢印(左右)が2つの矢印の時は、操作メニューはメインメニューとなります。

VISOIN 電源ONを行うと、以下のモードとなります：

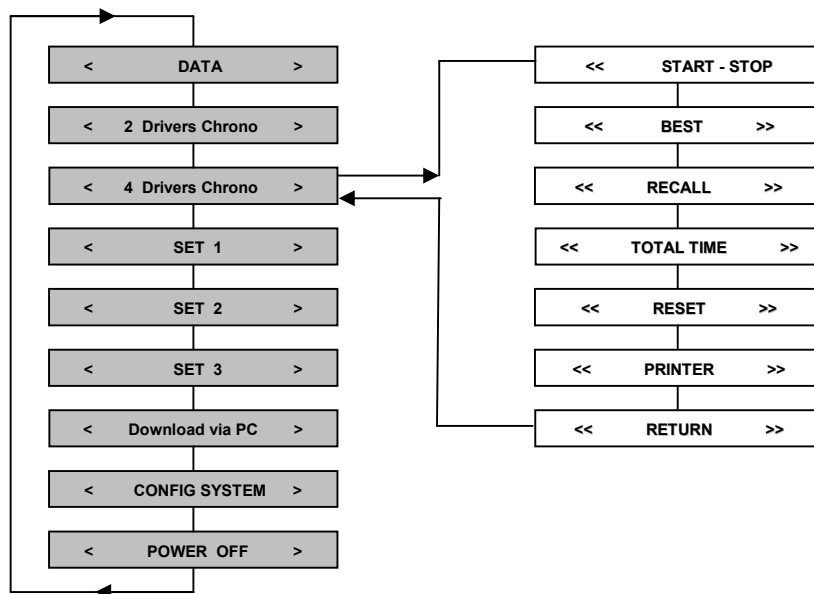
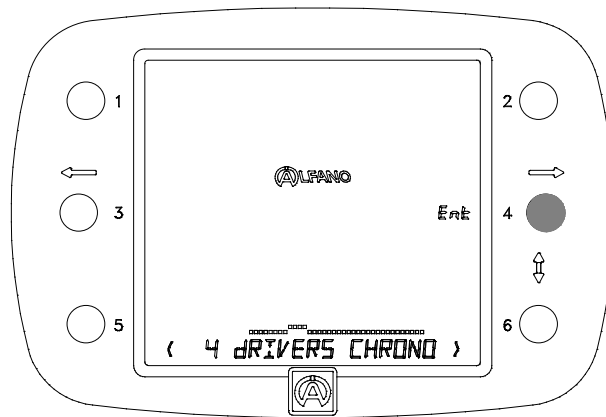
< DATA >



< 2 DRIVERS CHRONO > (2台計測)



< 4 DRIVERS CHRONO > (4台計測)



< Set KARTING >

これらの3つのメニューは同じです。それぞれのメニューを使用して各タイヤ温度と、プラス2種類の温度計測（路面温度、外気温 etc...）を2つのチャンネルを用いて測定可能です。

チャンネル 1 : OUT - T° 走行前

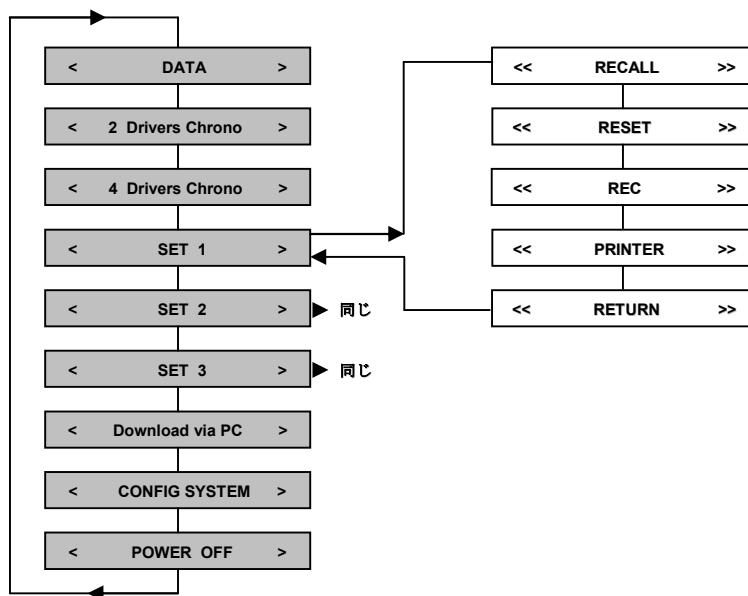
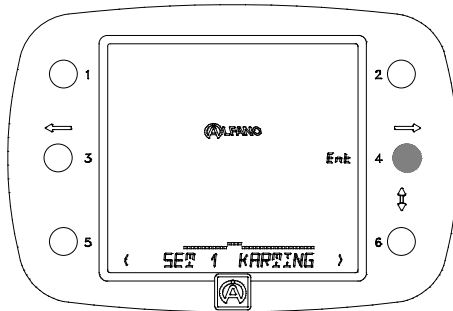
チャンネル 2 : IN - T° 走行後

そして、2つのチャンネルを用いて、タイヤ空気圧を入力可能です。

チャンネル 3 : OUT - P 走行前

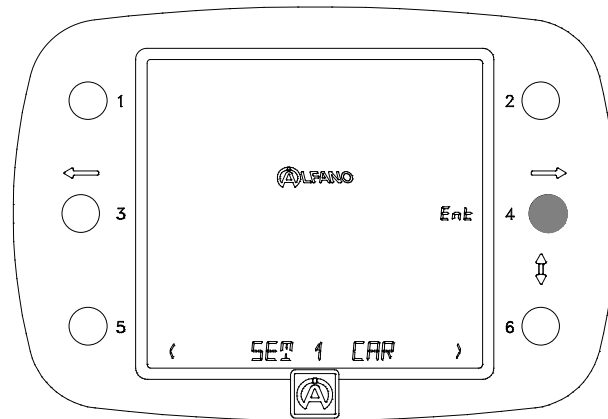
チャンネル 4 : IN - P 走行後

最終的には、温度と空気圧の走行前 « OUT » 走行後 « IN » でディスプレイ上に表示可能です。

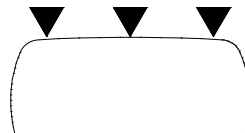


< Set CAR >

このメニューは「Set1, Set2, Set3 KARTING」とは別の設定を行います、タイヤ温度計測画面において、違う線が表示されます、実際「Set1, Set2, Set3 CAR」においては、タイヤ温度を各タイヤ3面の温度を記録可能です。



外側 - 中央 - 内側



タイヤ温度

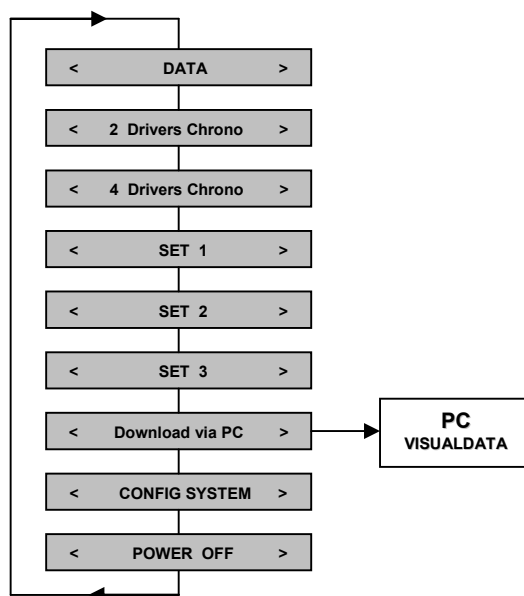
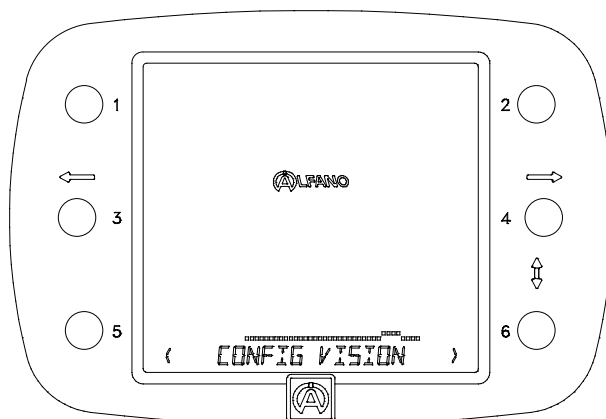


« CONFIG SYSTEM »において、選択可能

- « Set1, Set2, Set3 KARTING »
- « Set1, Set2, Set3 CAR »

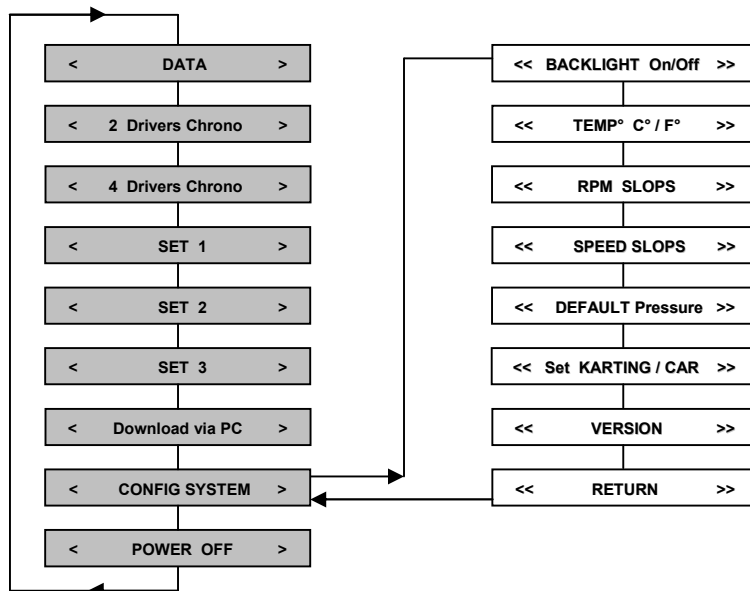
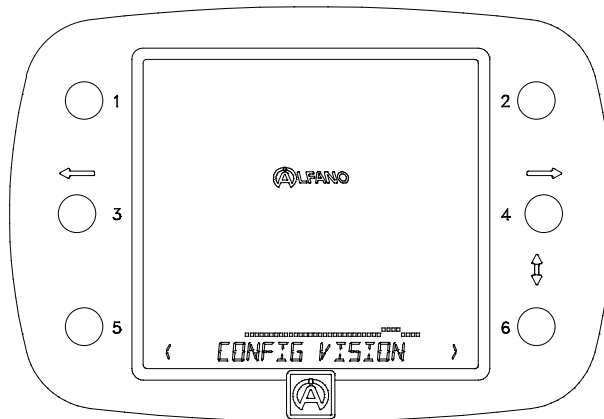
< VISION >> PC >

このメニューにおいては、ALFANO最新解析ソフト「VISUAL DATA」へのデータ転送を行います。



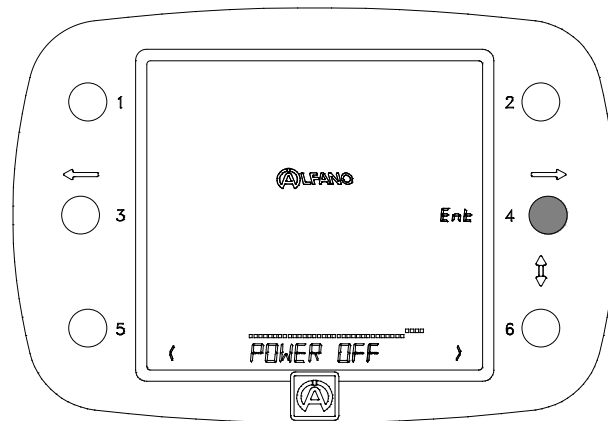
< CONFIG SYSTEM >

このメニューにおいては、それぞれの詳細数値が表示、解析可能です。

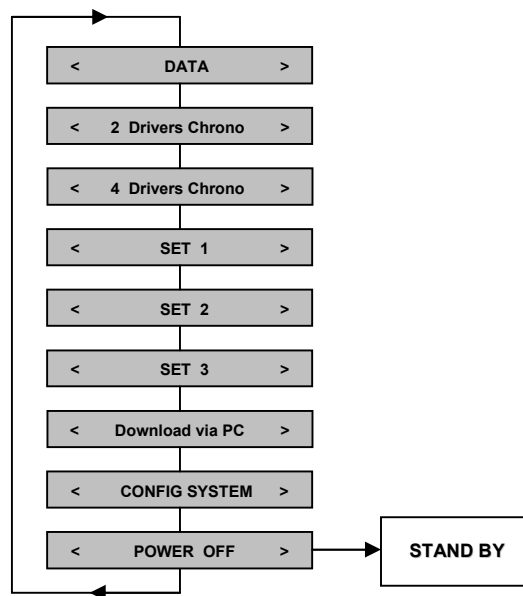


< POWER OFF >

このメニューにおいて、VISION 本体電源をOFFにします。



ボタン 4 « ENT »を押すと、電源OFF。



ALFANO S.A.

Rue de l' Industrie, 3b - 1400 NIVELLES

www.alfano.com

Copyright © 2007 Alfano.S.A. Tous droits réservés.

